

中央会 おかやま

連 挑 感 ～連携・挑戦で感動の先駆者たれ～

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

2026 9

September Vol.779

INDEX

Leader's「i」 レッドライスカンパニー株式会社……2～3p

中央会の取り組み紹介ほか……4～9p

がんばる組合の紹介……10～11p

情報連絡員レポート……12～14p

インフォメーション……15p



岡山の赤米を全国へ 6次産業化で販路を切り拓きます



レッドライスカンパニー株式会社
専務取締役

難波 尚吾 氏

リーダーズ「アイ」

レッドライスカンパニー株式会社

専務取締役

難波 尚吾 氏

岡山の赤米を全国へ
6次産業化で販路を切り拓きます

■事業内容について教えてください

当社は、総社市で代々栽培されてきた総社赤米の遺伝子を継承する唯一の赤米、「あかおにもち」を生産・加工・販売し、広く全国へ届けています。赤米以外にも、岡山や瀬戸内のフルーツなどを原料とした自社ブランドの加工品展開に加え、徹底した品質管理と分析力を生かしたOEM（相手先ブランド名製造）を事業の大きな柱とし、多岐にわたる品目の量産に取り組んでいます。

事業の原点は、私が学生時代に都内の大学へ進学した際に直面した、「岡山の認知度の低さ」を打破したいという想いにあります。そのために、大学でまず総社赤米の色素の特性について研究し、卒業後は東京の食品メーカーの研究室で品質管理の方法や、原料の買い付け、商品開発、他社の商品の分析、マーケティングの見方などについて理解を深めました。そうした中、都内惣菜製造工場で製品開発に携わっていた当社の現代表取締役である妻との結婚を機に一念発起し、総社市の農業振興、耕作放棄地の復興を目指して会社を設立しました。

■販路拡大に向けた取り組みについて教えてください

当社が取り扱う赤米は地域固有のニッチな食材であるため、認知度を高めるには岡山県内だけの事業展開では

限界があると考えていました。そこで創業二年目に、都内で開催された展示会「第13回グルメ&ダイニングスタイルショー」への出展に踏み切りました。その際に出展した砂糖不使用・ノンアルコールの「赤米甘酒はれのひ」が、新製品コンテストのビバレッジ部門大賞を受賞いたしました。この受賞が足掛かりとなって多様な事業者さまとの接点が生まれ、創業二年目にして想定を超える規模の企業と関係を構築することができました。その後も赤米に限らず県産果物を活用した商品開発を進めつつ、継続的に展示会へ出展しており、令和8年には岡山県中央会が運営する「岡山フードバレーセンター」の団体出展枠を通じて「スーパーマーケット・トレードショー」にも参加しています。

こうした展示会への継続的な出展により築かれたバイヤーとのネットワークは、当社にとって大きな転機をもたらしました。コロナ禍において海外からのサプライチェーンが停滞した際、供給機会の損失を回避すべく国内製造へ切り替えたいというニーズが生じ、大手企業様から国内製造パートナーとしての受託をいただくに至ったのです。当時の当社の生産能力は日産1,500本程度にとどまっておりましたが、この好機を確実に捉えるため、当時の売上高を上回る約2億円の大型設備投資を



瓶にラベルを貼る工程



SNSやメディアで話題になった「蛇口から桃ジュース」



決断しました。「事業再構築補助金」を活用し、自社工場のラインをすべて特注仕様で整備したことで、OEM等にも柔軟に対応できる増産体制へと移行しました。その結果、現在では日産1万本規模の製造ラインを確立し、全国規模の安定供給を支えています。

■商品開発の工夫について教えてください

商品開発においては、単一の用途に依存せず、多様な柱を持つことを重視しています。例えば主食としての赤米は、日常的に毎日消費される食材ではありません。そこで、製品の形態を多角化させることで消費の機会が増えると考え、創業当初から引き出物用の「赤米お赤飯」や「一升餅」、無着色の「紅白餅」など、さまざまな用途に応用できる商品研究をしてきました。用途や利用シーンごとに最適な付加価値を付与してお届けすることを目指しています。

こうした多角化の一環として、SNSや各種メディアで大きな話題となった「蛇口から桃ジュース」の中身の製造も当社が担っています。そもそもジュースを取り扱うようになった背景には、地域の資源循環（アップサイクル）に対する想いがありました。地元の桃農家を訪れた際、微細な傷や変形によって規格外となり廃棄される清水白桃の現状を知り、全量買い取りを決意しました。そして商品開発を行い誕生したのが「白桃ネクター」です。このジュースを活用した「蛇口から桃ジュース」は、岡山市内で行政企画として実施されていたものですが、1年で企画が終了することとなりました。そこで当社が企画を継承し、全国展開や海外でのイベント露



出も見据え、タンクの設計構造から全面的に見直しを行いました。その結果、東京の秋葉原や大阪・関西万博関連の催事、台湾の百貨店などで大きな注目を集めるに至りました。

■最後に赤米伝統文化への想いについて教えてください

私は当社の事業を単なる食品製造業にとどめず、縄文時代からの歴史を有する赤米文化を次世代へつなぐ活動と捉えています。現在でも「神様に捧げる米」として特別な赤米栽培を継承しているのは、全国で長崎県対馬市、鹿児島県種子島、そして我が岡山県総社市の3地域のみです。私自身、小学生の時に父に連れられて体験した田植えの原体験が、現在の事業における揺るぎない信念となっています。だからこそ、地域の宝である赤米文化を今度は自分が伝えるべく、毎年行政と連携して親子の田植え体験を実施しています。機械化が進む現代だからこそ、土や稲に直接触れる機会を提供し、子どもたちが将来農業を選択肢の一つとして捉えるきっかけになればと考えています。そして、教育や文化継承にとどまらず、全国や世界へと販路を広げることで、産業としての農業の可能性を示していきたいです。伝統を重んじながらも新たな挑戦を重ね、これからも岡山ブランドの価値を発信していきます。



総社赤米「あかおもち」を使用した「赤米甘酒 はれのひ」

事業者プロフィール



事業者名：レッドライスカンパニー株式会社
 設立：平成24年3月14日
 所在地：岡山県総社市上原162-2
 TEL：0866-90-3117
 HP：https://www.redrice-co.com/
 従業員数：17名



例年6月開催 総社市の親子が対象の赤米田植え体験



事業再構築補助金で導入した自社工場のライン

新事業進出ものづくり商業サービス補助金

新事業進出・ものづくり商業サービス補助金の第1回申請開始日は令和8年9月30日(水)から開催されます。事業展開の目的に合わせて選べる3つの「補助対象事業枠」について、補助内容は以下のとおりです。

※詳細な公募要領やよくある質問は、こちらをご確認ください。 <https://shinjigyoku-monodukuri.smrj.go.jp/>

革新的新製品・サービス枠

【対象となる事業】革新的な新製品・新サービス開発の取り組みを支援



従業員数	補助率	補助下限額	基本補助上限額	賃上げ特例適用時
1～5人	中小企業者： 1/2(2/3) 小規模・再生事業者等： 2/3	100万円	750万円	850万円
6～20人			1,000万円	1,250万円
21～50人			1,500万円	2,500万円
51人以上			2,500万円	3,500万円

新事業進出枠

【対象となる事業】既存事業とは異なる新市場・高付加価値事業への進出を支援



従業員数	補助率	補助下限額	基本補助上限額	賃上げ特例適用時
1～20人	中小企業者： 1/2(2/3)	750万円	2,500万円	3,000万円
21～50人			4,000万円	5,000万円
51～100人			5,500万円	7,000万円
101人以上			7,000万円	9,000万円

グローバル枠

【対象となる事業】海外市場開拓（輸出）に向けた、国内の輸出体制強化の取り組みを支援



従業員数	補助率	補助下限額	基本補助上限額	賃上げ特例適用時
1～20人	中小企業者： 2/3	750万円	2,500万円	3,000万円
21～50人			4,000万円	5,000万円
51～100人			5,500万円	7,000万円
101人以上			7,000万円	9,000万円

岡山県事業承継・引継ぎ支援センターのご紹介

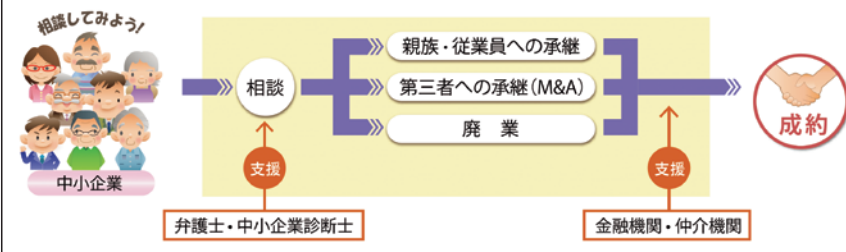
現在、中小企業においては後継者不足が深刻化し、事業承継の支援が求められています。「岡山県事業承継・引継ぎ支援センター」では、身近な相談窓口として、これまで大切に培ってきた経営資源を、意欲ある事業の担い手にバトンタッチするお手伝いをします。

岡山県中央会でも岡山県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、事業承継診断の実施やコーディネーター・専門家派遣による個別助言指導を通じて伴走型支援を実施していきますので、お気軽にご相談ください。



事業承継・引継ぎ支援センターの業務の流れ

中小企業の事業承継に関する相談に応じ、可能なかぎり希望する事業承継の形に近づけるようサポートします。



岡山県事業承継・引継ぎ支援センター
TEL: (086) 286-9708

問い合わせ先
インバースイオン推進課
TEL: (086) 224-2245

岡山県経済戦略会議が

開催される

伊原本隆太岡山県知事と経済団体の代表者が意見交換を行う岡山県経済戦略会議が、8月18日に岡山市内で開催されました。

18回目となる今回は、県内企業が人手不足に直面している現状を踏まえ、女性・若者をはじめとした人材確保と産業の活性化をテーマに活発な意見交換が行われました。

当会の藤木会長は、中小企業の人手不足の現状や、若者の就職活動の早期化・長期化の傾向について説明した上で、岡山県と連携して実施しているインターンシップ支援事業や合同企業説明会、女性や若者が働きやすい環

境整備の支援

など、人材確

保に向けた取

り組みを紹介

しました。ま

た、大手企業

における採用

活動の早期化

について、就

職協定の順守

を徹底するよ

う求めるとともに、近年は企業選択に

親の影響が大きくなっていることを

踏まえ、県内企業の良いイメージを浸

透させるよう、親世代に向けての情報

発信を強化する必要性を訴えました。

各団体から出された意見に対して

伊原本知事は、「女性・若者の県外流

出対策について、各団体と連携して

取り組んでいきたい」と述べられま

した。戦略会議は2009年度から

毎年開催されており、各団体から出

された意見は、岡山県各部署で検討

された後、具体的な施策に生かされ

ることになります。

(事務局長 村上)



Aーでタスク管理や受発注管理 などを自動化・効率化！ 「Aー業務改善事例セミナー」 のご案内

岡山県中央会および岡山県組合士会では、9月28日(月)に「Aー業務改善事例セミナー」を開催します。

生成Aーは急速に普及しており、中小企業の現場においても、文章作成や情報収集に活用されるだけでなく、一歩進んだ自動化・効率化を取り入れた業務改善が行われています。

本セミナーでは、タスク管理、受発注管理などの事務作業を中心に、中小企業の改善事例や専門家自身の活用方法を紹介します。生成Aーを実際の業務にどのように取り入れ、効率化につなげていくのか、具体的な活用方法を学びます。

組合役職員、組合所属企業の役職員を対象としており、会場参加に加え、オンラインでの視聴も可能です。生成Aーを活用した業務改善に関心のある方はぜひご参加ください。

また、講習会終了後には、岡山県組合士会主催によるミニ交流会を開催します。参加者同士の情報交換や交流の機会として、セミナーと併せてご活用ください。

●開催日時

令和8年9月28日(月)
17時00分～18時15分

●開催場所など

ピュアリティまきび
(岡山市北区下石井2-6-41)
※Zoomで同時配信

●講師

株式会社「Base」
代表取締役 瀬尾 豊氏

●交流会

・時間帯 18時30分～20時30分
・会場 和食酒場 伸たこ
・参加費 1人5,000円
・人数 15人程度想定

●申込方法

9月17日(木)までに
申込フォームから
お申込みください。
<https://xgd/FuQdm>



●問い合わせ先

組織支援課 藤田・小郷

おokayamaの 未来をつくる 若手従業員交流研修会

全3回
参加型
研修

岡山県では、企業の枠を越え、未来をともに
につくる仲間と出会うことで若手従業員の主
体性を引き出し、未来を切り拓く力を育むた
めの交流研修会を開催します。次代を担う若
手社員育成のため、ぜひともご活用ください。

詳しくは、本研修会の受託運営を行う岡山
県中央会企業人材支援課までお問い合わせく
ださい。

(TEL:086-224-2245)

CONTENTS

参加者募集中!

第1回

10.22 木 9:30-17:00

研修会場/第一セントラルビル1号館地下2階

『主体性を育むキャリアデザイン — 働き方とキャリアを考える —』

第2回

11.10 火 9:00-17:00

集合解散場所/岡山駅西口バスターミナル
企業見学先/株式会社フジワラテクノアート
研修会場/岡山空港内会議室「瀬戸」

『キャリア実地研修 — 先進企業から自分や会社の成長につながるヒントを学ぶ —』

第3回

11.11 水 9:30-17:00

研修会場/第一セントラルビル1号館地下2階

『実践アクションプラン — 学びを職場での成果につなげる —』

対 象 岡山県内の企業に勤務する若手・中堅従業員(概ね35歳までの方) ※原則、全3回とも参加

申込方法 Webフォームからお申し込みください。
(<https://forms.gle/qULx3DQb4eMj75aw6>)



2026年10月2日(金) 申込締切

定 員 30名程度 (お申し込み多数の場合は先着順とな
ります。お早めにお申し込みください。)

参加費 無料

お問い合わせ 岡山県中小企業団体中央会 企業人材支援課 TEL:086-224-2245 E-mail:teichaku@okachu.or.jp

企業魅力大発見! おokayamaWeb交流会を 開催

岡山県中央会では、岡山県の委託事業(岡山県
人材還流・定着プロジェクト事業)の一環とし
て、8月21日(金)から9月11日(金)まで10回に
わたり、大学生などを対象に、「企業魅力大発見!
おokayamaWeb交流会」を開催しています。

同イベントには、製造業、小売・サービス業な
ど40社(全10コース)が参加し、業界や企業情報
のほか、先輩社員からのアドバイス、参加企業と
学生とのクロストークなどを実施しています。

開催日には、Web視聴に向けて、各企業の実
況中継を行う特設スタジオに、企業担当者のほ
か、スタジオ収録参加の学生が集まります。

参加企業は、自社のアピールに加え、就活を
控える学生に対して先輩社会人からエールが送
られたほか、海外展開企業では、海外拠点から
の生中継を行うなど、県内だけでなくグローバル
に活躍する企業にもスポットを当てました。

参加者からは、「多くの学生に対して情報発信
ができ、他社との意見交流などもできた」「企業
」。「就活イメージの向上につながった」「収録
スタジオの臨場感が良かった」「(学生)などのコ
メントがありました。

岡山県中央会では、企業の魅力発信や人材確
保・職場定着向上に向けた様々な事業を展開し
ています。詳しくは企業人材支援課まで問い
合わせください。

TEL: (086) 224・2245

(企業人材支援課 市村)

令和8年10月1日からハラスメント対策が強化されます！

令和8年10月1日施行の改正労働施策総合推進法により、「カスハラ」対策および「求職者などに対するセクハラ」対策が事業主に義務付けられます。

「1」カスハラ防止のために講ずべき措置

カスハラとは、①顧客や取引先などの言動であつて、②社会通念上許容される範囲を超えた言動（暴言、不当要求、土下座強要、SNSでの中傷など）により、③労働者の就業環境が害されるものをいいます。事業主は次の措置を必ず講じなければなりません。

●事業主の方針などの明確化およびその周知・啓発

・カスハラには毅然とした態度で対応し、労働者を保護する旨の方針を明確化し、労働者に周知・啓発する

・カスハラの内容およびあらかじめ定めた対処の内容を、労働者に周知する

●対応の実効性を確保するために必要なカスハラの抑止のための措置

・特に悪質と考えられるカスハラへの対処の方針をあらかじめ定め、労働者に周知し、当該対処を行うことができる体制を整備する

●相談体制の整備

・相談窓口をあらかじめ定め、労働者に周知する

●事後の迅速かつ適切な対応

・事実関係を迅速かつ正確に確認する／被害者に対する配慮のための措置を行う／再発防止に向けた措置を講ずる

●そのほか併せて講ずべき措置

・相談者などのプライバシーを保護するために必要な措置を講じ、労働者に周知する

・相談したことなどを理由として不利益な取扱いをされない旨を定め、労働者に周知・啓発する



「2」求職者などに対するセクハラ防止のために講ずべき措置

求職者などに対するセクハラとは、事業主が雇用する労働者による「性的な言動」により求職者などによる求職活動などが阻害されるものといえます。SNSなどのオンラインを介したものやオンライン上で行われるものも含まれます。事業主は次の措置を必ず講じなければなりません。

●事業主の方針などの明確化およびその周知・啓発

・求職者などセクハラを行ってはない旨の方針を明確化し、労働者に周知・啓発する

・求職者などセクハラを行った者については、厳正に対処する旨の方針および対処の内容を、労働者に周知・啓発する

・求職活動などに関するルールにあらかじめ明確化し、労働者および求職者などに周知・啓発する

●相談体制の整備

・相談窓口をあらかじめ定め、求職者に周知する

者に周知する

●事後の迅速かつ適切な対応

・事実関係を迅速かつ正確に確認する／被害者に対する配慮のための措置を行う／行為者に対する措置を適正に行う／再発防止に向けた措置を講ずる

●そのほか併せて講ずべき措置

・相談者などのプライバシー保護措置を講じ労働者および求職者などに周知する

・労働者が事実関係の確認などの事業主の措置に協力したことなどを理由として、解雇その他不利益な取扱いをされない旨を定め、労働者に周知・啓発する

詳しくは左記二次元コードから厚生労働省ホームページをご確認ください。

(総務企画課 島田)



制度改正に対応する ための専門家派遣など (無料) 募集中!

岡山県中央会では、制度改正等の課題解決環境整備事業として、制度改正（法令改正・条例改正など）に関連したテーマに対応するための専門家派遣や講習会を無料で開催できる支援制度の利用者を募集しています。まずはご相談ください。

●利用対象

組合・組合員企業

●支援内容

「制度改正」対応のための専門家の派遣費や、講習会開催費（講師・専門家の謝金、会場借料など）を、中央会で負担

●活用テーマの例

- ・労働施策総合推進法改正への対応のための専門家派遣（カスハラ対応）
- ・同一労働同一賃金に関する施行規則改正への対応のための専門家派遣（パートタイム・有期雇用労働者への各種手当点検）
- ・育成就業制度への対応のための専門家派遣

●事業実施期限

令和8年12月下旬まで

●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課
TEL: (086) 224・2245

知財を守る 知財で稼ぐ INPIERT岡山県知財 総合支援窓口のご紹介

自社の技術やデザインの権利化、製品・サービスのブランド化による事業成長を目指す方へ、無料相談窓口をご紹介します。「INPIERT岡山県知財総合支援窓口」では、特許・実用新案・意匠・商標をはじめ、営業秘密や著作権など、知財に関するさまざまな課題解決を支援しています。社内体制の整備から、秘密保持などの契約書確認、特許庁への出願手続き方法、さらには権利侵害・紛争への対応まで、支援担当者が課題を整理して適切に助言します。さらに高度な専門知識が必要な場合には、弁理士など専門家によるアドバイスを受けることも可能です。相談は無料・何度でもご利用いただけます。知財戦略による経営基盤強化に向け、まずはお気軽にお電話でご相談ください。



【お問い合わせ】

TEL: (086) 286・9711

(事前予約制)

住 所: 岡山市北区芳賀5301

テクノサポート岡山3F

・開設時間: 8時30分～17時15分

(月～金 ※祝日・年末年始除く)

令和8年度障害者採用準備セミナーのご案内

国立吉備高原職業リハビリテーションセンターでは、障害者の採用をご検討中の企業や、すでに障害者を雇用され課題などを抱えている企業のご担当者の皆様へ、障害者の採用や雇用管理、職業訓練などについてご理解を深めていただくためのセミナーを開催します。

この機会に、ぜひご参加ください。

■開催日時 令和8年11月12日(木) 10時00分～16時00分

■開催場所 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター
加賀郡吉備中央町吉川 7520

※「参加申込書」は当センターHPからダウンロードができます。

当センターHPは、『吉備職リハ』で検索! <https://www.kibireha.jeed.go.jp>

参加費無料



お問い合わせ先 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター 職業指導課 ☎ 0866-56-9002

はたらくトラックファミ リーフェスタ2026へ 青年中央会・組合青年部 が出演します

(一社) 岡山県トラック協会では、10月17日(土)に岡山市サウスヴィレッジにおいて、「はたらくトラックファミリーフェスタ2026」を開催します。

本イベントは、くらしや経済を支えるトラックの役割を、子どもたちや家族の皆さんに楽しみながら学んでいただくことを目的としたイベントです。当日は、大型トラックや高所作業車、冷蔵冷凍車など、さまざまな「はたらく車」の展示・乗車体験のほか、子ども運送体験、子ども免許証の作成、ステージイベントなど、多彩な催しが予定されています。

岡山県青年中央会もこのイベントへ出展し、青年部や青年中央会のPRを行うほか、会員組合青年部によるオリジナルビニールバッグ作り体験や電気工事体験、自動車整備体験、高圧洗浄車の展示などを行います。

ご家族そろって楽しめるイベントとなっていますので、ぜひご来場ください。

日時：令和8年10月17日(土)

10時00分～15時00分

会場：サウスヴィレッジ

(岡山市南区片岡2468)

(組織支援課 小郷)

岡山県中央会共済事業 「業務委託制度」のご案内

岡山県中央会では、共済制度の主力商品「オーナーズ・パートナーズプラン」を対象に、業務委託制度を実施しています。組合と岡山県中央会が業務委託契約を締結後、組合員企業やその従業員が、対象商品に新規加入又は既契約から切り替えた場合、中央会が組合に「加入斡旋手数料」をお支払いするものです。ぜひ導入をご検討ください。

●対象商品

「大樹生命」の生命保険商品
(オーナーズ・パートナーズプラン)

＜主な特徴＞

- ①事業所の事業保全資金対策（経営者の入院・疾病・休業時などの保障）
- ②経営者・役員の退職慰労金などの準備
- ③経営者の事業承継・相続などの対策
- ④従業員の生命保険・入院・疾病保障など

●加入促進手数料

月額保険料	加入促進手数料
～5,000円	2,000円
5,001円～10,000円	3,000円
10,001円～15,000円	4,000円
15,001円～20,000円	5,000円
20,001円～25,000円	7,000円
25,001円～30,000円	9,000円
30,001円～35,000円	11,000円
35,001円～40,000円	13,000円
40,001円～45,000円	15,000円
45,001円～50,000円	17,000円
50,001円～	20,000円

※月額保険料は1保険契約単位の保険料とします。
※年払保険契約は月額保険料に換算（年払保険料×1/12）します。

※加入促進手数料は1保険契約単位ごとに計算し、一括して委託契約組合にお支払いします。

●問い合わせ先

岡山県中央会 総務企画課

TEL：(086) 224・2245

紙の手形・小切手 2027年3月末までに 利用廃止

2027年3月末までに紙の手形・小切手の交換が廃止されます。

政府方針のもとに、産業界・金融界が連携して紙の手形・小切手の利用廃止に向けた取り組みを行っています。金融機関によっては最終振出期限を設定しており、2026年10月1日以降、当座勘定からの支払いができなくなる場合があります。今すぐ、「でんさい」などの電子記録債権やインターネットバンキングによる振込などへの切替えをご検討ください。

実務担当者が今から確認すべきポイント

- ①現状の約束手形・小切手利用状況の棚卸
- ②取引先金融機関が設定した手形・小切手の最終振出期限を確認
- ③取引先との決済条件見直し

一般社団法人全国銀行協会の「手形・小切手機能の全面的な電子化に関する特設サイト」で電子化についてのよくある質問などがご覧いただけます（左記二次元コード）。

具体的な電子化の方法については、取引先金融機関にお問い合わせください。



(総務企画課 島田)

生成AIセミナーを開催

真庭市電水協同組合

真庭市電水協同組合は、8月17日に落合総合センター（真庭市）において、『AI即戦力』活用セミナーを開催しました。

講師には、合同会社TAK E・1代表の數下忠士氏を招き、生成AIの最新動向や業務への活用方法について学びました。



セミナーでは、生成AIの基本的な仕組みや特徴に加え、効果的な回答を引き出すための「プロンプト（指示文）」の作成方法を解説。さらに、画像や音声などを扱うマルチモーダルAIや、資料作成などをAIに任せるエージェントAIについても紹介されました。実際の業務を想定した活用事例を交えながら、AIを「使う」だけでなく「任せる」ことで、業務の効率化や時間の創出につなげる方法を学びました。

今回のセミナーは、岡山県青年中央会でのAIセミナーをきっかけに、電気工事工業組合青年部・女性部へ広がり、女性部にも所属する当組合市橋理事長を通じて実現したものです。青年中央会で得られた学びが組合の枠を越えて波及し、生成AIの活用を通じた業務効率化の取り組みにつながっています。

（組織支援課 小郷）

岡山県繊維染色工業協同組合

岡山県繊維染色工業協同組合は、8月19日、岡山繊維会館（岡山市）において、「基礎から始める生成AI活用セミナー」を開催しました。

本セミナーでは、合同会社リバース代表社員の正田真澄氏を講師に迎え、生成AIの基本的な仕組みや特徴、業務で活用する際のポイントについて学びました。



参加者は、ChatGPTやGemini、Claudeなどの生成AIについて説明を受けた後、実際にGeminiをスマホで操作し、案内文や顧客への返信文を作成するなど、身近な業務を題材にAIの活用方法を体験しました。また、生成AIを利用する際の注意点として、出力内容を確認することや、個人情報・機密情報を入力しないことなどについても確認しました。

生成AIは、文章作成や情報整理など、日々の業務を効率化するツールとして、今後ますます活用が期待されます。岡山県中央会では、今回のような組合が主体となる取り組みについて、専門家派遣などを通じて支援しています。今後も、組合員企業の課題解決や新たな取り組みにつながる活動を後押ししていきます。

（組織支援課 小郷）

岡山県印刷工業組合

紙断裁機の安全講習会開催

岡山県印刷工業組合は、去る8月21日、岡山県立図書館にて紙断裁機の安全講習会を開催しました。

紙断裁機は印刷・製本・紙工業界において広く使用されており、近年はコンピュータ制御による安全性を優先したもの、生産性が高いものが増えてきています。しかし依然として、旧式の紙断裁機稼働による災害が発生しているのも事実です。そこで、事故につながらないよう紙断裁機を安全に使うこと、「安全衛生特別教育」を怠ると罰則の対象になることを改めて周知するため、紙断裁機を製造している株式会社勝田製作所より講師を招聘し、安全講習会を開催しました。



参加者からは「関係法令と具体的な事例の両面からお話を聞くことができ、より安全意識が高まった」、「断裁機の使用についてマニュアルを作り、社員間で共有したい」というご意見がありました。質問をされる参加者も多く、企業での講習を希望する声もあり、講習会は好評のうちに終了しました。

（組織支援課 形山）

全国先進組合事例

「えがお」が届けるみんなの安心

企業組合配送ワーカーズ・
コレクティブえがお（山梨県）

■背景・目的

当組合は、母親が安心して働ける環境づくりを目的として設立されました。生活クラブの配送業務を請け負うなかで高齢の単身世帯に日常生活支援のニーズを捉えたことから、30分間の生活介助と個別配送を組み合わせた「のんびり配送コース」を展開しています。また、不登校の児童に居場所を提供する「ゆこか」やカルチャースクールを主催する個人にフリースペースを貸し出す「コミュニティスペースゆむらん」の運営により、地域コミュニティの拠点づくりを推進しています。

■取り組みの手法と内容

当組合は、子育て中の母親が安心して働ける場所をつくりたいという想いから、15名の仲間が出資して立ち上げた企業組合です。全員が対等に意見を出し合うワーカーズ・コレクティブの精神で運営されています。話し合いによる意思決定に時間を要することもあるが、一人ひとりの気持ちを尊重する

ことで相互理解が深まる機会となり、助け合える温かな組織への土壌となっています。その姿勢は、令和4年に始

めた「のんびり配送コース」にも生かされています。これは個別配送と30分間の日常生活支援を組み合わせたサービスで、単身世帯の困りごとに寄り添うなかで芽生えた「生協会員さんの手になりたい」という想いを形にしてコースの新設に至りました。利益を追求する取り組みではありませんが、当組合の良さを伝える大切な架け橋となつていきます。また令和5年からは、

不登校のお子さんに学校以外の居場所を提供する「ゆこか」を運営しています。不登校の子を持つメンバーの熱い想いから生まれたこの場所は、母親が安心して働ける環境づくりという当初からの想いにも重なります。現状では取り組み自体の周知が課題ですが、広報誌を配布するなど地道な活動を続けています。将来的には「ゆこか」を地域の拠点とし、共同配送やイベントを通じて、様々な人々が緩やかに繋がる

場にしていきたいと考えています。

■成果とその要因

個別配送事業は利用者から好評であり、特に「のんびり配送コース」における丁寧で心のこもった対応が喜ばれ、口コミを通じて会員も増えていきます。また、子どもの居場所「ゆこか」も地域課題解決に寄与しています。今後は「コミュニティスペースゆむらん」の利用者を増やすことで収益基盤を強化し、「ゆこか」の活動をさらに充実さ



配送に従事している組合員

せていこうとしています。

 日常生活支援を必要とする単身世帯や不登校の子どもを抱える家庭に寄り添い「会員さんの手になりたい」という想いで支援し、地域社会に安心と「えがお」を届けている好事例。



子どもの居場所「ゆこか」

企業組合配送ワーカーズ・

コレクティブえがお（山梨県）

住所：〒400-0832 山梨県甲府市増坪町477番地 生活クラブ生活協同組合山梨 内

S N S：【Instagram】yucoca_2023

設立：令和元年8月

主な業種：一般貨物自動車運送業（特別積合せ貨物運送業を除く）

組合員数：13人

出資金：140千円

情報連絡員レポート

7月分

景況DI値

()内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	-8.6 (-3.4)	-14.3 (2.4)	36.2 (37.9)	-1.7 (-5.2)	-29.3 (-37.9)	-12.1 (-13.8)	-10.3 (-20.7)	-15.5 (-12.1)	-19.0 (-27.6)
製 造 業	-3.4 (0.0)	-17.2 (-6.9)	34.5 (37.9)	6.9 (3.4)	-34.5 (-44.8)	-20.7 (-17.2)	-10.3 (-20.7)	-24.1 (-24.1)	-24.1 (-31.0)
非製造業	-13.8 (-6.9)	-7.7 (23.1)	37.9 (37.9)	-10.3 (-13.8)	-24.1 (-31.0)	-3.4 (-10.3)		-6.9 (0.0)	-13.8 (-24.1)

(注) DI とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

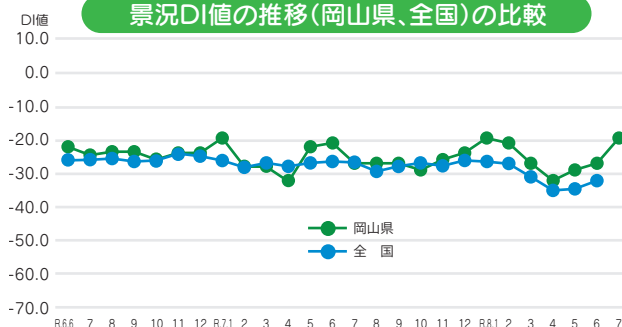
岡山県業界天気図

製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	業界の景況
	食料品	味噌	☀	☀	☁	☀	☁	☁	☁
		米菓	☁	☀	☁	☀	☀	☀	☀
		製粉・製麺	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		醤油	☀	☀	☁	☀	☁	☁	☁
		酒造	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀
	繊維工業	繊維業・井原	☀	☀	☁	☀	☁	☁	☁
		繊維業・県	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀
		アパレル・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		アパレル・笠岡	☁	☁	☁	☀	☁	☁	☁
	木材・木製品	製材・県	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀
		合板	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	印刷	出版・印刷	☀	☀	☀	☁	☀	☀	☀
		製本	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	化学・ゴム	ゴム	☀	☀	☀	☁	☀	☀	☀
		プラスチック製品	☁	☁	☁	☁	☀	☀	☀
	窯業・土石製品	生コンクリート	☁	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		石灰	☀	☀	☀	☁	☁	☀	☀
		ブロック	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄鋼・金属	鋳物	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀
		鋳物	☁	☀	☁	☀	☀	☀	☀
	一般機器	機械器具・東岡山	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		鉄工・津山	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		鉄工・岡山	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		工作機械・総社	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		工作機械・井笠	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		工作機械・美作	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
	輸送機器	造船関連	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		自動車	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀
その他		量	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀

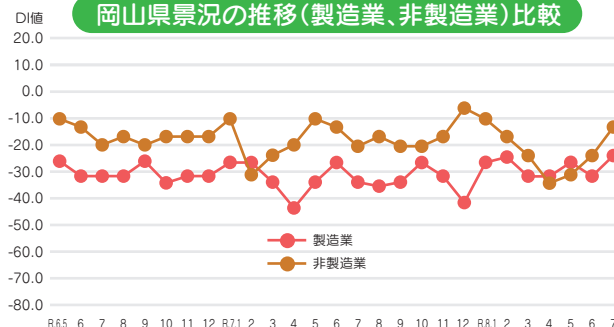
非 製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
	卸売業	機械・工具	☀	☁	☁	☀	☁	☁	☁
		電設資材	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		青果	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		木材	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀
		水産物	☁	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	小売業	石油	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀
		共同店舗	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀
		中古自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		自動二輪	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		共同店舗	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
	商店街	商店街・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		商店街・津山	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		商店街・倉敷	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
	サービス業	自動車整備	☁	☁	☁	☁	☁	☀	☀
		医療・柔道整復師	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		旅館・ホテル	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		テント	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		異業種	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		リサイクル	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	建設業	住宅リフォーム	☁	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		看板工事	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		土木工事	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		管工事	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		防水工事	☁	☁	☁	☀	☀	☀	☀
	運輸業	バス	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		タクシー	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		トラック	☁	☁	☁	☀	☀	☀	☀
		倉庫業	☁	☁	☁	☀	☀	☀	☀
その他		信用組合	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

業界の景況感(前年同月比) ☀ 3 ☁ 41 ☀ 14 ☀ 増加・上昇・好転 ☁ 変らず ☀ 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2026年7月分のコメント

食料品

- 梅雨明けが早く、気温の上昇から量販店での販売は低調になった。夏物（冷菓、飲料）が主役になる。少雨で今後のコメの生育がきになる、うるち米の増産によりもち米の不足予測が心配。《米菓》
- 需要は昨年に引き続き旺盛だが、中東情勢の影響で包装資材の調達が厳しくなっている。《製粉・製麺》
- 7月度においては、気象庁から「酷暑」なる新語が発表され一昨年、昨年よりさらに猛暑がみこまれるとのこと。しかし、飲食業態様、量販店様向けの商材においては、活発な需要期と捉えた。今後も活発な需要を受け入れる体制が必要と考える。さらに、高市政権の公約の目玉である食品業態において消費税1%が実現する様子。今後の飲食業態においてはどう自社ブランドの商品をテイクアウト化できるかがカギとなるのは必然。おそらく法案は、来年の4月からの導入実施となると思われる。依然10%の消費税の飲食業態様においてはこの情勢にどう立ち向かいピンチをチャンスに変えるアイデアと実行力が必要。我々醤油、調味料メーカーも飲食業態様に何をどう提案できるかが必至と考える。《醤油》
- 一昨年からの原料米価格高騰に加えて、燃料代など、製造原価の上昇も続いている。非常に厳しい状況の中、商品価格の見直し、数量調整など行い、昨年度分については、10月以降値上げを行っている業者も見られるが、原価上昇分をカバーするに至っていない。今後、再度値上げを検討しないといけない状況となっている。《酒造》

繊維工業

- 以前は主にセルビッチデニムが好調をけん引していたが、そのセルビッチの品薄もあり、他の製品も引き合いが増えてきて、需要に供給が追い付いていない。生産キャパに限りがあるうえ、梅雨明け以来猛暑続きで現場職員の健康管理上、続けて長時間現場にいられないため、生産性が上がっていかず、商機を逃している面がある。労働力獲得に関しては各社賃上げなど努力をしているが、十分な確保は厳しい状況が続いている。《繊維物業・井原》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。《製材・県》

印刷

- 主要材料以外の小口の物も値上げ要請が始まった。《出版・印刷》

化学・ゴム

- 売上は、計画対比プラスと堅調に推移。中東紛争の影響に関しては、資材の調達懸念は薄れつつあるが、価格の高騰により収益を圧迫。《ゴム》

窯業・土石製品

- 出荷量について、7月の岡山県全体の出荷量は57.1千㎡で、対前年比98.0%でほぼ前年並みであった。県全体の出荷量の約6割を占める県南支部の出荷量が、対前年比120.6%と大幅に伸びたことが全体を押し上げている。JFE関連の大型物件がようやく本格的に動き出したことが要因のひとつと考えられる。一方、中部支部、新見支部、真庭支部、県北支部などは、対前年比50%～60%と苦戦を強いられている。《生コン》

鉄鋼・金属

- 原油・エネルギー・人件費価格上昇により原材料費増加が継続。《鋳物》

一般機器

- 相変わらずの低空飛行が続いている。設備操業度は前年を下回る状況が続き、収益も伸び悩んでいる。今後、最低賃金の引き上げ（全国平均55円）が確実で、さらに収益の悪化が見込まれる。《鉄工・岡山》
- 依然として低調推移中。受注低迷に加え収益率も大幅低下。業種によっては、多少明るい兆しも見えそうだが、全体としてはまだ低調。《工作機械・総社》
- 受注増加は、同業他社も同じ傾向と感じている。仕事量、稼働時間は増えているが、前年と比較するとまだ売上高は減少している。《工作機械・井笠》

その他

- 盆が近いのに7月に入り暑さで受注が止まっている。《畳》

非製造業

2026年7月分のコメント

卸売業

- 昨年より鰻の値段が下がり、売上は大きく減少した。ただ、その分仕入が減るのと、他の商品はほとんど昨年より高くなっていることもあり、収益的には同じ。年々鰻に関しては、入荷量の減少やひらき手の高齢化・廃業などにより思うように売上が伸びない。 《水産物》

小売業

- 気温が高くなってきたことで少し客足が悪くなった。 《自動二輪》
- 新店効果により売上は前年比で6%強の伸び、客数もわずかに前年をクリアした。既存店ベースでも、売上は前年をクリア、客数はわずかに下回ったが、既存店15店中9店舗が前年売上をクリアした。文具店はやや鈍化したものの約35%の伸び、アミューズメントも好調で約30%の伸びを示した。クリーニングも2桁%の伸びを示した。 《共同店舗》

商店街

- 先月同様、平日の日中以外はそれなりに人出があるが昨年以上の異常な酷暑と諸物価の値上げの影響が売り上げはバーゲン時期にかかわらず厳しい状況にある。 《商店街・岡山》
- 7月18日（土）から3週連続『第29回全国地ビールフェスタ in 津山』を開催。毎年楽しみに県外からお越しになる来場者もいて、津山の夏の風物詩となっている。18日には、『B'z稲葉浩志さんのものまねライブショー！』もあり、B'zの音楽で熱気に包まれた。 《商店街・津山》

サービス業

- 柔整療養費の料金改定が国より示された。令和8年7月1日より+0.6%の料金改定が施行される。医科の改定率+0.28%および経済・物価動向などを踏まえ、政府において決定とされている。消費者物価指数は全国平均前年比+3.2%なので、+0.6%は非常に厳しい数値と思える。中小企業の平均賃上げは12,000円程度であり、医科全体は3.09%であり、本会の一施術所平均保険取り扱い額が40万円として、+0.6%では2,400円しかアップされず、医科と同じ水準で、中小企業のアップ率と同じとなる。これでは物価高騰に見合った数字ではないことから、未だ経営実態は厳しく、先が見通せない状況である。この改定は7月からであり次月より売上が増えることを期待する。 《医療・柔道整復師》
- 昨年に続き気温が上がってきているせいか観光客の出足が悪い実感を持っている。 《旅館・ホテル》
- 仕入れ状況は安定しつつあり、売上も前年並に戻りつつある。 《テント》
- 建設業組合員のインドネシア技能実習生および特定技能の5名は、職場配属され順調に就労開始。建設業職種に強いインドネシア送り出し機関複数社と契約に向けて最終調整、技能実習および特定技能で契約中。機械加工組合員から新規に6名の求人、インド送り出し機関に要請中。8月中の面接を予定。介護サービス組合員のミャンマー技能実習生1期生3名、順調に就労中。ベトナム技能実習生1期生3名の1名継続雇用、2名の帰国手続き完了。 《異業種》
- 非鉄価格は天井を打ち大きく反転。鉄スクラップも下落し始めている。古紙は、8月連休にメーカーの生産も止まるため原料古紙の引き合いは弱い。 《リサイクル》

建設業

- 材料が入りだしたので少しずつ現場が回りだした。 《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比58%の大幅な減少となった。悪天候や猛暑による大幅な観光需要減のため前年比は大幅な減少となっている。高速バスは前年同月比103%と微増となった。新路線開業や既存路線延伸により需要が好調に推移している。 《バス》
- ドライバー不足に対応するため、各社保有トラックを必要最小限にするなどして日々の配送業務を行っている。数年先を見据えると、荷主との結びつきがより一層重要な時期にきていると思われる。 《トラック》
- 夏季需要による一定の荷動きはみられるものの、全体としては依然、低調な推移。また中東情勢の影響によるコスト上昇や困難な人材確保など、環境面の改善見込みなく不安定な状況が続く。海外貿易も、運賃高止まりや米国関税問題の再燃など、先行きは不透明。 《倉庫業》

その他

- 7月も引き続き中東情勢の資金繰り支援を行い、今期累計で290先ヒアリングを行い、125先の支援を行った。9月まで影響が続いている先は、支援を継続していく。 《信用組合》

過日、何を思ったか何十年ぶりでジーンズを購入しました。はるか昔、私が高校生のころに第一次古着ブームがあり、私も奉還町にある古着屋に足しげく通っていました。この歳になって再び古着のジーンズを購入するとは思いませんでした。古着のジーンズのブームは時を経て、現在では第三次ブームとも言われているようですが、いわゆる国産ジーンズの人気も私が十代のころから継続していると感じています。周知のとおり、この国産ジーンズやデニム生地製造の多くを何十年も担っているのが岡山県の倉敷市児島並に井原市で、国内のみならず海外のバイヤーや一流ブランドからもその高い品質が評価されています。私も微力ながら関係事業者をご支援させていただく機会がありますが、熟練職人の高齢化や人手不足、事業承継などで厳しい経営状況にある事業者も少なくないと感じています。古着ジーンズブームや国産ジーンズ人気を通じて少しでも国内外の若い世代が岡山県の繊維産業に興味を持っていただき、次世代の国産ジーンズ製造の担い手となってもらえることを期待してやみません。



2026年度

職員紹介

イノベーション推進課

赤松 茂

job sanko
ジョブ産雇

きっとみつかる いい人、いい仕事

6つの取り組みで
働く と 雇用 を サポート!費用は
無料1 離職する従業員の
再就職をサポート2 人材を確保したい
企業に対するサポート3 キャリア人材バンクで
高齢者の再就職をサポート4 雇用を維持するための
在籍型出向をサポート5 社員の人材育成やキャリア
アップの出向をサポート6 社員のスキルアップや
研修を目的とするセミナー

産業雇用

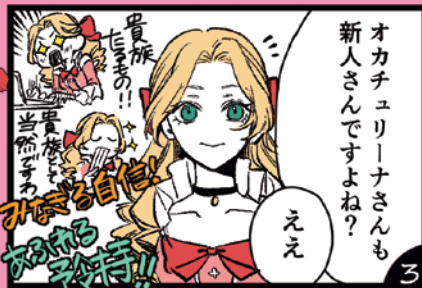
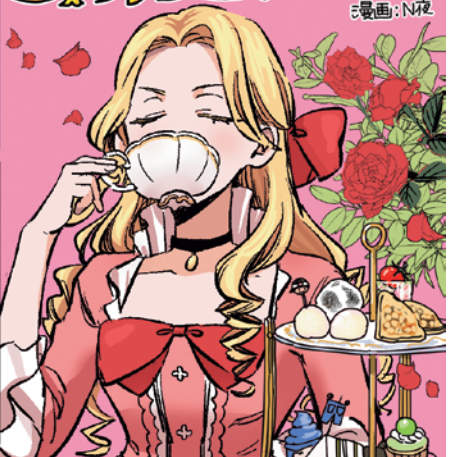
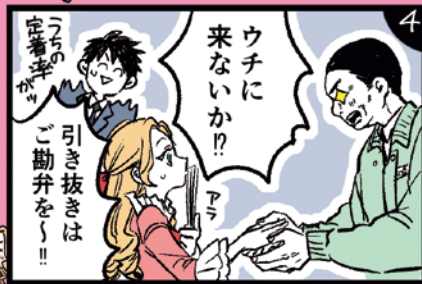
検索

お問い合わせ
先

公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇）岡山事務所

〒700-0826 岡山市北区磨屋町 10-20 磨屋町ビル4F

☎ 086-233-3081 📠 086-233-1227 ご利用時間 9:00~17:00（土・日・祝日を除く）

RINGに通せ!
オカチュリーナさん
異世界令嬢
漫画: N夜

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社

業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011

<https://www.taiju-life.co.jp/>